

熊本県精神保健福祉士協会  
会 長 岩 永 靖 (公印省略)

## 第 65 回 熊本県精神保健福祉士協会 定例研修会開催のご案内

寒冷の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より熊本県精神保健福祉士協会の活動につきましては格別のご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

今回の研修テーマは「子どものメンタルヘルスに目を向ける～子どもの自己決定を支える関わり、専門職としてのゆらぎ～」です。皆様も、日々の業務の中で、クライアントとして子どもに関わっている方もいれば、関わっていない方もいるかもしれません。しかし、子どもには関わっていても、生活歴を聴く際にクライアントの子ども時代について触れることもあると思います。精神保健福祉士が重要視している「主体性の尊重」が、果たして支援を受ける子どもにも反映されているのでしょうか。子どもの自己決定を大事に支援することが、その後のメンタルヘルスに影響があるのではないかと考えられます。

今回の研修では、子どものメンタルヘルスに目を向けながら、精神保健福祉士が子どもであるクライアントの自己決定にどのように関わっていくのか、そして、それに対する揺らぎや意思決定支援について深めていきたいと考え、研修会を企画致しました。

ご多忙とは存じますが、多くの方のご参加をお待ち申し上げます。

### 記

1. 日 時 令和5年3月4日(土) 14:00～16:30(予定)
2. 開催方法 WEB 開催 (Zoom を使用)
3. 内 容 「子どものメンタルヘルスに目を向ける  
～子どもの自己決定を支える関わり、専門職としてのゆらぎ～」
  - ① シンポジウム
    - <話題提供>
      - ・ 児童精神科に関わる精神保健福祉士より  
長尾 香奈 氏 (向陽台病院)
      - ・ 相談支援事業所の精神保健福祉士より  
調整中
      - ・ スクールソーシャルワーカーの精神保健福祉士より  
田原春 豊之 氏 (熊本市教育委員会)
    - コーディネーター: 徳永 佑美 氏  
(山鹿市教育委員会・菊陽町教育委員会スクールソーシャルワーカー)
  - ② グループワーク
4. スケジュール 【受付】13:30～ 【研修】14:00～16:30(予定)
5. 対象者 精神保健福祉士、スクールソーシャルワーカー、精神保健福祉士を目指す学生
6. 申込期限 **令和5年2月20日(月) 必着**  
※お申し込みは当協会のホームページ (<http://www.kupsw.jp/>) をご確認ください、URL もしくは OR コードからお願いします。
7. 会費 熊本県精神保健福祉士協会会員 無料 (非会員 1000円、学生500円)

### 連絡事項

・ 申込完了後、Zoom 招待メールを送信いたしますので、別紙「研修会申込の流れ」をご参照いただき必要な諸手続きをお済ませいただきますよう、ご協力お願いいたします。 以上

# 研修会申込の流れ

## ① 参加申込をする。(グーグルフォーム) 2月20日(月)必着

- ・ 原則、1人につき、1つの端末からの参加となります。
- ・ 申込フォームの必要書類[メールアドレス、氏名、所属機関、会員・非会員の別、連絡先]をチェックして送信してください。

Google フォームでの申込用QRコード



Google フォームでの申込用 URL

<https://forms.gle/j41WTthFD7casMQR6>

## ② 送信していただいた皆様のメールアドレス宛に、教育研修委員会より Zoom の招待メールを送信します。その他、参加にあたっての注意点や研修資料を添付予定です。

※2月27日(月)に資料や Zoom の招待メールを送付する予定です。  
27日以降もメールが届かない場合は下記連絡先にお問い合わせください。  
(担当者)菊陽病院 村上 幸大(熊本県精神福祉士協会 教育研修委員)  
連絡先:096-232-3171

※迷惑メール着信拒否等を設定されている場合、教育研修委員会からのメールを受信できない場合がありますのでご注意ください、事前にメール設定をご確認ください。

- 今回 ZOOM 接続テストは実施致しません。  
そのため、接続できるか不安であったり、Zoom の操作方法に不慣れであったりする場合は各自で Zoom の WEB ポータルサイト <https://zoom.us/test> にアクセスしてマイクとスピーカーなどの接続テストをお願いします。